

広報  かるまい

Karumai 10

町の魅力と町民の輝く姿を届ける情報誌

Oct. 2026
vol. 811

祭りを彩る



お囃子の響き





軽米八幡宮例大祭 軽米秋まつり

秋の恒例行事「軽米秋まつり」が、9月19日から21日までの3日間にわたり開催されました。神輿や郷土芸能、町内6団体の山車が町内を練り歩き、太鼓や笛のお囃子が響き渡りました。沿道には多くの観客が集まり、町全体が熱気に包まれました。3日間の様子を写真で紹介します。

①1年の無病息災を願ってパクリ（山内神楽） ②山車共演の前に気合い注入！ ③伝統の舞を披露する沢田神楽 ④秋空に響く笛の音色 ⑤軽米八幡宮例大祭 ⑥おでんを食べて休憩中！ ⑦観客を魅了した南部駒踊り ⑧華やかな衣装で町を練り歩くワンちゃん ⑨力強く大太鼓をたたきます ⑩音頭の担い手。息の揃った掛け声。



軽米秋まつり 2026

各山車団の山車を紹介①



新町大正団

もうしょう 猛将 清正・四面 楚歌



かつあき 田畑賀津明 団長

朝鮮出兵の際に清正が自ら槍を振って退治したと言う「虎退治伝説」が有名ですが、山車場面は虎狩りの際、周囲を虎で囲まれた清正です。味方も援護もない、逃げ場すら無い独立無援の状態。まさに四面楚歌の中、一匹の大虎と死闘を繰り広げる場面です。



製作中
の山車

完成・
運行中

上新町

げんべい 源平 壇のうら 浦



たかし 茶屋隆 団長

義経の漕ぎ手を狙い撃ちする奇策潮の流れを味方につけ有利に反撃する源氏と平氏の最終決戦、壇ノ浦の戦い。中央に追う義経、前に追われる義経を配し八艘飛びの場면을表現しています。



製作中
の山車

完成・
運行中

大町協誠団

かぐや 姫 昇天の 場



よしひろ 中里宜博 団長

クライマックスでは八月十五夜に月から迎えが来る運命であることを明かします。山車は月の使者が現れるなか涙ながらに別れを告げたのち羽衣をまとい姫が月に帰っていく場面を表現しています。竹取物語は日本最古の物語文学で、竹から生まれたかぐや姫の数奇な運命を描いています。





軽米秋まつり 2026

各山車団の山車を紹介②



本町新栄団

ふうりゅう 紅 葉 が り 狩



あつひこ 長瀬厚彦 団長

本年も八戸市白山台山車組の方々からご指導をいただきながら、モットーである「全員参加」を合言葉に取り組みました。今年の山車は歌舞伎に題材をとり妖艶な姫君から一転して鬼へと正体を顯す場面をダイナミックに表現しました。



製作中
の山車



完成・
運行中

荒町光栄団

ふうりゅう か ぐ や ひめ 姫



りょう 竹澤良 団長

日本最古の物語「竹取物語」を題材に、主人公の「かぐや姫」の世界観を華やかな人形や照明演出で表現した場面です。



製作中
の山車



完成・
運行中

蓮台野芙蓉団

ふうりゅう かげきよ (ろう や ぶり)



よしたか 竹澤良隆 団長

物語の主演は、「悪七兵衛」の異名を持つ平家方屈指の猛将、藤原景清です。身内の危機に激怒した景清は、超人的な怪力で堅固の牢の格子をぶち破り、押し寄せる源氏の兵を次々となぎ倒しました。山車では、その大暴れの場면을表現しています。



町に響く 軽米音頭流し踊り

作詞 森 菊蔵
作曲 押尾 司
編曲 山田 良夫

(一)ハアー

こぶし花咲きやヨー ロマンの 森は
梅に 桜に 山吹 つつじ
咲いて 軽米
咲いて 軽米 花の中 ソレ
サーサ 踊ろよ 軽米音頭 サテ
シャンと囃せば シャシャンとこたえ
山の こだまも 音頭とる
(以下はやし同じ)

(二)ハアー

南部 軽米ヨー やまどり 啼いて
風も 薫るか 牧場の あたり
駒も いなく
駒も いなく 牛も鳴く ソレ

(三)ハアー

稲も 稔るしヨー りんごも 実る
祭日和の 八幡 神社
山車に えんぶり
山車に えんぶり 駒 おどり ソレ

(四)ハアー

川は 雪谷とヨー あの瀬月内
水の 清さを 豊かな 幸を
ダムで 活かした
ダムで 活かした まちづくり ソレ



本番前の練習で汗を流します

軽米秋まつり中日の20日は、軽米音頭流し踊りや軽米小学校マーチングバンドの演奏が披露され、世代を超えて祭りを楽しむ姿が見られました。町ふるさと大使の神久保しょうや翔也さんも参加。本番前には町地域活性化実行委員会（かるたす）主催の流し踊り体験会が宇漢米館で開かれ、参加者が踊りを学びながら交流を深めました。

秋空の下元気いっぱいに駆け抜ける ちびっ子健康マラソン大会



第33回軽米町ちびっ子健康マラソン大会が9月27日にハートフル・スポーツランドで開催され、町内外から小学生196人が出場しました。晴天に恵まれ、子供たちは沿道からの温かい声援を受けながら、ゴールを目指して元気いっぱい駆け抜けました。初めて大会に挑む低学年から、スピード感あふれる走りを見せる高学年まで、一人一人が最後まで全力を尽くす姿に、会場から大きな拍手が送られました。

また、特別協賛のトヨタL&F岩手株式会社によるフォークリフトの操作体験会も行われ、子供たちは普段なかなか触れることのできない車両の操作を楽しみました。

町内の入賞者 ※敬称略

1年男子	8位	苅谷 咲音(軽米小)	4年男子	2位	小笠原風翔(軽米小)	6年男子	1位	赤羽 悠馬(晴山小)
2年男子	6位	瀧澤 奏太(小軽米小)		5位	澤尻 永汰(小軽米小)		3位	工藤 瑛俊(小軽米小)
	8位	道野下瑠空(軽米小)	4年女子	1位	赤羽 陽葵(晴山小)	6年女子	2位	瀧澤 結乃(小軽米小)
2年女子	1位	下條 聖月(軽米小)	5年女子	4位	橋場 ひな(小軽米小)		8位	澤尻 菜々(小軽米小)
	5位	兼田 依桜(小軽米小)		8位	松本 怜奈(軽米小)			
	6位	江刺家莉愛(小軽米小)						
	8位	南 柚風(晴山小)						



日頃の訓練の成果を披露 軽米町消防演習

令和8年度軽米町消防演習が9月20日に軽米中学校グラウンドと雪谷川河川敷で行われ、町消防団(山野下信夫^{のぶお}団長)と町婦人消防協力隊連絡協議会(中野愛子^{あいこ}会長)から合わせて256人が参加しました。

主会場の軽米中学校グラウンドでは、統監の山本賢一町長による観閲や機械器具点検のほか、婦人消防協力隊と小玉川少年消防クラブが初期消火訓練を披露。きびきびとした動作に大きな拍手が送られました。その後、参加者は分列行進で雪谷川河川敷へ移動。消防団による迫力ある一斉放水で演習を締めくくり、日頃の訓練の成果を存分に披露しました。



堂々とした分列行進を披露



息の合ったラッパ訓練



雪谷川へ向けて虹色の一斉放水



真剣な表情で初期消火訓練に取り組む小玉川少年消防クラブ

大村さんが就任 丹精込めた一頭が高評価 固定資産評価審査委員 岩手県畜産共進会



町固定資産評価審査委員に大村^{みつり}光憲さん(下円子下組)が再任されました。任期は令和11年9月5日まで。固定資産評価審査委員は、町とは独立した中立的な立場から固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査などを行います。



第70回岩手県畜産共進会が9月2日にJA全農いわて中央家畜市場で開かれ、日山隆之^{たかゆき}さん(車門)が出品した「かない号」が、若雌の部第2区で二等賞第二席に輝きました。日山さんは「皆さんの協力のおかげ」と喜び、「雌の子牛が生まれたら、後継牛として育てたい」と語りました。



令和8年度 二戸地区中学校 新人大会 9月12日～13日

県大会出場競技・選手（敬称略）

- 女子バレーボール 第1位 軽米中学校
- 男子バスケットボール 第1位 軽米中学校
- 剣道男子団体 第2位 軽米中学校
- サッカー 第1位 Tierra SC
- ソフトテニス 男子個人
古里迅・大志田柊羽 ペア 第1位
- 剣道 男子個人
工藤龍輝 第3位



令和8年度二戸地区小学校陸上競技大会

各種目第3位までの入賞者（敬称略）

- | | |
|----------------------------------|----------------------------|
| ●軽米小学校
共通男子200m 第1位 中村駿太 | 6年女子800m 第2位 瀧澤結乃 |
| ●小軽米小学校
5年以下男子1000m 第1位 向屋敷大翔 | ●晴山小学校
共通男子走高跳 第1位 赤羽悠馬 |
| 6年男子1000m 第2位 兼田葵 | 5年以下女子800m 第2位 赤羽陽葵 |
| 共通男子ジャベリックボール投
第3位 堀田沢駿翔 | 共通女子ジャベリックボール投
第2位 福田珠莉 |

全国の舞台で5連覇に貢献

山梨中央銀行女子バレーボール部に所属する内澤璃々選手（軽米中出身）が、8月14日から17日に開催された「2026ファイテン ジャパンクラブカップ JVA第45回全日本バレーボールクラブ選手権大会女子」に出場し、チームの5年連続5度目の優勝に貢献しました。内澤選手は「たくさんの方から愛され、応援されるチームでプレーできることに感謝しています。私自身も多くの方から応援される選手になれるよう、日々努力していきたいです」と話しました。「軽米の皆さんにまた良い報告ができるよう精一杯頑張ります」と、さらなる活躍を誓いました。



内澤 璃々^{りり}さん（左から2番目）

東北大会への切符つかむ



第77回岩手県高等学校新人陸上競技大会が9月4日から6日までサンディスクきたかみ（北上市）で開催、軽米高校2年の野辺地文汰さんが男子やり投で44m98を記録し、4位に入賞。東北大会への切符をつかみました。高校入学後に陸上を始め、走り幅跳びや100m走を経験した後、友人をきっかけにやり投に挑戦。現在は、やり投経験者の顧問から指導を受けながら技術を磨いています。県大会を振り返り「腕を出す位置や助走後の動きはまだ改善できる」と話す野辺地さん。自己ベストは45m23で、東北大会では「50mを投げるのが目標」と力強く意気込みました。

野辺地 文汰^{ぶんた}さん（軽米高校2年）

緊張を力に跳ぶ！

第63回二戸地区小学校陸上競技大会が9月16日に一戸町総合運動公園陸上競技場で行われ、晴山小学校6年の赤羽悠馬さんが共通走高跳で1m50を記録し、大会記録を更新しました。昨年の自己ベスト更新を目標に練習を重ねてきた赤羽さん。「期待されていたので緊張しましたが、本番では自分のできることを出し切れました。新記録を出せてとてもうれしいです」と笑顔で振り返りました。



赤羽 悠馬^{ゆうま}さん（晴山小学校6年）



棚を作って栽培中のさるなし



栄養豊富なさるなしの断面

さるなしは、マタタビ科マタタビ属のツル性植物で、キウイフルーツの仲間。「ベビーキウイ」や「こくわ」などとも呼ばれる小さな果実です。もともとは山野に自生している植物です。寒さや暑さに強く、環境や土壌を選ばないことから比較的育てやすい植物と言われています。果実には、ビタミンやβーカロテンなどを豊富に含み、健康栄養食としても注目されています。

さるなしを知る



さるなしの花

さるなしができるまで

さるなしは、ブドウのように「棚」を作って栽培します。開花時期は、5月から7月で、白くてかわいらしい花を咲かせます。実は9月中旬ごろに収穫期を迎え、収穫してから始めは硬い実が1〜2週間ほどすると柔らかくなり、強い甘みと微かな酸味のあるおいしい果実になります。皮にしわが寄っていれば完熟して食べごろです。

特集

小さな実に軽米の魅力がギュッと

さるなしは、昭和58年ごろ、当時の町長の提案から栽培が始まり、軽米町の秋を代表する特産品になっています。本年10月には、軽米町で「全国さるなし・こくわサミット」が開催されます。小さな実に込められた生産者の思いと軽米ならではの味わいを紹介します。



さまざまなさるなし商品を購入できるミル・みるハウス

さるなしを味わう

町の特産品として親しまれているさるなしは、(株) 軽米町産業開発などで商品化され、ジュースやジャム、スイーツなど、様々な形で販売されています。軽米ならではの味わいを楽しめる商品は、お土産や贈り物にもおすすめです。



さるなしたまご



さるなしドリンク



さるなしアイス



さるなしソフトクリーム



さるなしサイダー



ぽたり さるなし

全国さるなし・こくわサミット inかるまい2026

どなたでも参加できます！

産業振興課・商工観光担当 ☎46-4746

■日時 **10月24日** (土) 14:30 ~ 15:30
10月25日 (日) 8:45 ~ 10:00

■内容・場所

【24日】意見交換会 (町役場 3 階会議室)

さるなし栽培や販売での課題や工夫していることなど、他の地域の取り組み状況を聞き意見交換をします。

【25日】圃場見学、視察

町内のさるなし農園 1 カ所を見学後、ミル・みるハウスを視察します。その後は、宇漢米館で開催される食フェスタにて、全国さるなし・こくわ商品の試食や販売コーナーを用意します。



9/24 発行お知らせ版



町のホームページ



さるなしの魅力を話す畑中幸夫さん

町の特産品として

守り続ける

畑中幸夫さん (苅敷山) のところではさるなし栽培が始まったのは父・丑之助さんの代。町の特産品にしようという動きの中で苗木が配られ、多い時には町内に 50 軒ほどの

町内でさるなしを育てる生産者の方に栽培への思いやこだわり、今年の出来などについて聞きました。

生産農家があったといいます。現在は生産者が少なくなる中、畑中さんは 40 年以上続く木を守り、栽培を続けています。さるなしは霜に弱く、年によって収量に差が出る果実。今年は実の付きが少ないものの、「キウイより味が濃く、おいしい」とその魅力を話します。

甘い香りが収穫の合図

紫葉馨さん (下野場) がさるなし栽培を始めたのは今から 30 年以上になります。栽培の中で特に大変なのは収穫作業。収穫は 9 月上旬ごろから始まり、1 週間ほどかけて一つ一つ丁寧に手で摘み取ります。馨さんは、熟した時の香りや実の柔らかさで収穫のタイミングを見極めていま

す。「収穫は重労働」と話しながらも、秋の実りを大切に育てる紫葉馨さん。育ててきたさるなしには、軽米の特産品としての誇りと作り手の手間、そして「さるなしが大好き」という紫葉馨さんの思いが込められています。



紫葉馨さん (左) とご家族

実りの波と向き合いながら紫葉俊彦さん (下野場) は、父親が育てていたさるなし畑を引き継ぎ、仕事の合間

を縫いながら栽培を続けています。栽培歴は父の代から数えると 30 年以上。木が古くなり更新したものもあり、現在は草刈りや剪定、収穫などに取り組んでいます。近年の暑さの中での草刈りは大変ですが、「畑があるのに、そのままにしておくのももったいない」と話す俊彦さん。年によって収量に波はありますが、父から受け継いだ畑を守り続けています。



さるなしの木を守り続ける紫葉俊彦さん

怪談の世界に引き込まれて 町地域活性化実行委員会主催



怪談の裏話を語る出演者たち

軽米怪談異聞録が9月26日に宇漢米館で開かれました。薄暗い照明に包まれた会場には、怪談朗読師の^{イサム}136さんや怪談師の村上ロックさんら5人が出演。呪術や伝承などをテーマに、背筋が寒くなるような話を披露しました。トークセッションでは、披露した怪談の裏話も語られ、来場者はホラーの世界観を楽しみました。

姉妹町の味を軽米風に ミル・みるハウスに新名物誕生



新メニューの「豚丼」を考案した丸本さん

町の産直施設「ミル・みるハウス」のレストランに、新メニューの豚丼が登場しました。町と姉妹提携を結ぶ北海道音更町がある、十勝地方の名物・豚丼を軽米風にアレンジし、町地域おこし専門員の丸本^{じゅん}順さんが考案。丸本さんは「音更町を感じてもらえる一杯。ぜひ味わってほしい」と笑顔でPRしました。

健康やかな長寿を祝う 令和8年度敬老会

町敬老会が9月19日に宇漢米館で開かれ、米寿と傘寿を迎えた214人の長寿を祝いました。式典には米寿28人、傘寿49人が出席し、記念品が贈られました。代表して謝辞を述べた高橋^{かつよし}克佳さん（下新町）は「これからも元気で明るく笑顔あふれる生活を心掛け、できる限り町の発展に力を尽くしたい」と話しました。



米寿・傘寿の方々を代表して謝辞を述べる高橋さん

自分だけの飾り炭作り体験 カシオペアフォレストスクール

カシオペアフォレストスクールが9月14日に雪谷川ダムフォリストパーク・軽米で行われ、軽米小学校の3年生27人が参加しました。児童たちは松ぼっくりやえんぴつなど、持ち寄った材料で飾り炭作りに挑戦。火にかける時間の調節に苦戦しながらも、全員が自分だけの飾り炭を完成させました。



火加減を調整しながら炭の完成を見守りました

町に眠る縄文の歴史 縄主3遺跡現地説明会



発掘現場を見ながら説明に耳を傾ける参加者

縄文時代後期の集落跡「縄主3遺跡」の現地説明会が9月12日に行われました。県文化振興事業団埋蔵文化財センターの職員が、竪穴建物や貯蔵穴、配石遺構などの発掘状況を解説。中でも北調査区では54基の貯蔵穴がまとまって見つかりました。参加者は、約4000年前の人々の暮らしや町の歴史に理解を深めました。

無人航空機で防災と地域振興 町と北日本通信が連携協定



無人航空機の活用に向け協定を締結

町と北日本通信株式会社は9月1日、災害時及び平常時における無人航空機等の活用に関する協定を締結しました。協定では、災害時の被災状況調査や映像・画像データ収集などで連携。石月^{ひとし}一志代表取締役社長は「訓練や連携を重ね町の安心・安全の確保とデジタル技術を活用した町づくりに貢献したい」と語りました。

芸術とものづくりに親しむ日 町文化協会視察研修を開催

町文化協会の視察研修が9月11日に行われました。参加者は十和田現代美術館を見学し、現代アートに触れながら文化への理解を深めました。道の駅奥入瀬ろまんパークで昼食を楽しんだ後は、奥入瀬モスボール工房でこけ玉作りを体験。参加者同士の交流を深めながら、芸術やものづくりに親しみました。



完成したこけ玉を手に記念写真

ふるさとの文化に触れる 軽米中で郷土芸能講話

軽米中学校3年生を対象とした郷土芸能の講話が8月28日に行われ、ふるさと軽米への理解を深めました。講師は創作太鼓の会 座・宇漢^{しげよし}米の堀米成嘉会長と沢田神楽保存会の田中^{いわぞう}岩蔵会長。活動紹介や神楽の実演を通して郷土芸能の魅力学びました。鶴飼^{りん}綾さんは「自分もやってみたい」と話しました。



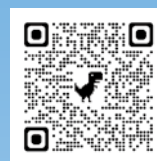
沢田神楽に見入る生徒たち



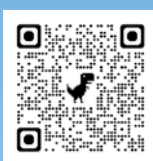
軽高だより

軽米町と軽米高校をきれいにしよう！！

学校の様子はこちらからもご覧いただけます



ホームページ



note



vimeo



用具入れまで念入りに！

9月18日、恒例行事である校内清掃コンクールを行いました。クラス対抗で、割り当てられた清掃区域の大掃除を行い、教職員による審査を行いました。限られた時間と用具で、生徒は協力し合って隅々まで汚れを落としていました。環境美化意識が向上するとともに、クラスの団結力もさらに向上しました。



渡り廊下は長くて大変です

9月15日、中高交流事業として、学校周辺の清掃活動を行いました。生徒会執行部が主導して、中学生と協働で5つのエリアのごみを拾いました。収集されたごみは可燃ごみ、ペットボトル、缶、瓶、不燃ごみに分別し、軽米町町民生活課に回収していただきました。日頃から学校生活を支えてくださる軽米町や地域住民の皆さんへの感謝の気持ちを込めて、意欲的に取り組みました。



中学生と協力し合って



お互いに「お疲れ様でした」



地域おこし協力隊通信

踊って、学んで、軽米をもっと身近に

地域おこし協力隊隊員 岡部 ゆうこ 裕子

町の一大イベントである秋まつり。軽米町地域活性化実行委員会「かるたす」では流し踊り体験会を実施、町内外の参加者が踊りを通して楽しく交流しました。今年度は私も「かるたす」のメンバーとして、宇漢米館を中心に、様々なイベントの企画運営に携わっています。

また、尾田川農園さんの雑穀セミナーにも参加、えごまとアマランサスの栽培を学ぶ中で、初めて使った三角ホーの便利さにも驚きました。こうした体験を生かし、農業や移住に関心のある方に軽米の魅力を伝えていきたいです。



「かるたす」メンバーとして町を盛り上げています！



えごま栽培を体験



北海道音更町 姉妹町だより

今日はみんなで「和ぎゅりー給食」♪

8月31日、町内の小中学校で「和ぎゅりー給食」が提供されました。鈴蘭小学校では、4年生を対象に講演会を開催。給食のスーパカレーのレシピを考案した黒河あおいさんらが登壇し、レシピ開発秘話などを話しました。その後関係者らは、4年生69人と給食を囲んで交流しました。松井美桜さん(10)は「和ぎゅりーがかわいかった。和牛全共が今から楽しみ」と話していました。



地元の和牛を使ったスーパカレーを食べる児童

北海道音更町

十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約42,000人。自然豊かでじゃがいもや玉ねぎなどが特産。当町とは、1985年10月31日から姉妹提携し、小学生の宿泊研修やイベントなどで相互交流を行っている。応援大使は、同町出身で日本テレビアナウンサーの滝菜月さん。

玉姫グループ

葬儀・法要専門会館

セレモニーホール

玉泉院

0120-494-109

葬儀・法要お気軽にご相談ください 館内見学、事前見積り相談承っております。

その人生に感謝を。

二戸玉泉院 TEL.0195-29-1600

久慈玉泉院 TEL.0194-53-0061

軽米玉泉院 TEL.0195-46-4109

福岡玉泉院 TEL.0195-23-4440

九戸玉泉院 TEL.0195-43-3409

■澤尻 永汰 さんお気に入りの一冊



澤尻 永汰 さん
(小軽米小学校4年)

てぶくろをかいに

作/新美南吉
絵/いもとようこ (金の星社)

僕のおすすめの本は、「てぶくろをかいに」という本です。この物語には、子ぎつねに対するお母さんぎつねの愛情が表現されています。

手袋を買いに行った子ぎつねが、無事に手袋をはいて戻り、お母さんぎつねに会えたところが感動しました。

子ぎつねと、お母さんぎつねの家族の絆を感じて、僕ももっと家族のことを大切にしたいと思いました。

児童書



0番書庫
あなたが選ばれました

作/黒史郎
絵/加藤アカツキ (徳間書店)

タブレットで「0番書庫所蔵につき閲覧禁止(書名不詳)」という本を見つけた湊。1話読むごとに、怖いことやありえないことが起こって…。

図書館ひとくちメモ

ご存知ですか？【大活字本】

大活字本とは、読みやすいように一般的な図書より大きな活字で印刷されたもののことです。「小さな文字が読みづらい…」という方におすすめします。

一般書



紙上法廷

著/衣刀信吾 (光文社)

ミステリー愛好サークルが、同人誌にリーガルミステリーの短編を公募することに。タイプの違う4編の応募作に、選考委員たちの評価は分かれるがー

10月のテーマ図書展

ハッピー
ハロウィン

10月31日の“ハロウィン”は、日本では子どもから大人まで仮装して楽しむイベントとして人気ですが、その由来や仮装する意味など案外知らない人も多いのでは・・・今月は、ハロウィンの由来や秘密がわかる本、ハロウィンの夜の物語絵本などを展示しましたので、ご利用ください！



野田 彩月 さん (軽米小学校5年)

夢に向かって

私の将来の夢は、美容師です。理由は、自分が髪を切ってもらった時にうれしいからです。だから、私も切ってもらって喜んでもらえるようになりたいと思いました。

学校に行く日は、自分で髪を結んでいます。お母さんがいない休みの日は、私が妹の髪を結んでいます。まだまだできない髪型がたくさんあるので、もっともっと練習したいです。それから、アイロンやコテなど、髪型をかわいくする道具を使いこなせるようになりたいです。

美容師になるためには、技術だけでなく、知識も必要なので、専門学校に入れるように普段の生活態度や言葉づかいに気を付け、勉強を一生懸命頑張りたいです。そして、絶対にこの夢をかなえたいです。



夏空に熊鈴鳴らす通学路	高橋	三上	朝顔の明日咲く数もたのしめる	千葉	中野	送り火や家を守るも老二	清水	盆の月や静もる窓の旧役場	丹下	盆灯籠消して一ト日の納めとし	川崎	墓掃除樹木葬などふとよぎり	君成田	一日を終えて出づれば星月夜	長島	青白き瞳も涼し龍泉洞
工藤	橋	上	千	葉	野	二人	水	場	下	し	崎	り	田	夜	島	洞
トモエ	美智子	千栄女	ふみ子	とき子	雪子	美恵子	郁子	美代子	龍泉							

宮沢 歯科 医院

健康は『健口』から

診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	土
一般歯科	9:00 ~ 12:00	●	●	●	●	●	●
口腔外科	14:00 ~ 18:00	●	●	●	休	●	●

※予約制・当日予約可 休診日 日曜・祝日 第1, 3土曜日

宮沢歯科医院 軽米町 検索 九戸郡軽米町軽米8-105 ☎0195-46-2953

中小企業の繁栄と発展をサポートします

丸橋 弘

税理士事務所

税理士 丸橋 弘 (東北税理士会所属)

相続税・贈与税・所得税・法人税・消費税

丸橋弘税理士事務所 検索 TEL:0178-32-0170 八戸市売市一丁目12-5

日帰り白内障手術・小児眼科
医療法人 仁久

白山台くに眼科

理事長 日本眼科学会認定専門医 濱端 久仁子

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~11:30	●	●	/	手術 予約のみ	●	
14:00~16:30	●	●	/	注射	●	/

休診日:毎週水曜・第4土曜・日祝
TEL:0178-51-9251

地図: 国道104号線・八戸駅 八戸道 八戸ニュータウンショッピングセンター 白山台小学校 白山台くにご眼科 白山台くにご眼科 白山台くにご眼科

手造り 味 彩

折詰・弁当・オードブル

(焼き鳥・唐揚げ) テイクアウト予約承ります
お気軽に電話ください。

軽米町大字軽米11-127-4 ☎46-3680

みんなの国民年金

納めた国民年金保険料は全額が
社会保険料控除の対象です

国民年金保険料は、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除され税額が軽減されます。控除の対象となるのは、令和8年1月から12月までに納められた保険料の全額です。過去の年度分や追納された保険料も含まれます。また、ご家族の保険料を支払っている場合、その保険料も合わせて控除が受けられます。

控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書などの保険料

を支払ったことを証明する書類の添付が必要になります。9月30日までに国民年金保険料を納付された方には、11月上旬に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送付されますので、申告書の提出の際には必ずこの証明書または領収証書を添付してください。

※令和8年10月1日から12月31日までの間に、今年はじめに国民年金保険料を納められた方へは、令和9年2月上旬に送付されます。

【問い合わせ】

二戸年金事務所 (☎ 23-4111)

ねんきん加入者ダイヤル (☎ 0570-003-004)

町民生活課 (☎ 46-4734)

軽米病院だより

県立病院の現状

県立軽米病院 院長 葛西 敏史

最近、「AI」やら「お墓の話」やら病院に関係ない話をしていましたので、今回は内輪についてお話しします。

当院は皆さんご存じの通り、主に高齢者を担当しております。以前は小児科もありましたが、担当主治医が体調不良のため長期のお休み中で、復帰の見込みは難しいです。一戸の小児科の先生もお辞めになりましたので、小児科は二戸に統合されました。

また、軽米を希望するスタッフも少なく、看護師・看護補助者の募集をかけていますが、中々集まりません。そのため外来と病棟を兼務してもらっています。医師は大学にお願いしてなんとか配備してもらっていますが、奨学金返済のために2年ほどで交

代になります。検査やレントゲンはさらに人が少なく、夜間休日などは一度帰宅した方をお呼びしないとできない状態です。そのため、救急を引き受けられない場合も多く、皆さんにご迷惑をおかけしていると思います。

来年から大野高校では新入生の募集が止まりました。つまり2年後には久慈に統合になります。学校の統廃合が進むと、次は病院に話が来るでしょう。その後は、市町村が残れるか？というように話は広がるはずです。私も幼少期は軽米幼稚園で過ごし、病院に着任してから29年も働いていますので非常に愛着はあります。院長として各地を訪問して病院存続のために尽くしておりますが、人がいないことにはどうしても無くなってきています。これが各地で起きている実情です。

健康福祉課から
令和8年度胃がん検診のお知らせ



町ホームページ

対象の人には10月中旬頃に郵送で問診票が届きます。胃がん検診は個別検診を行っていませんので、下記会場での受診をお願いします。どの会場でも受診できます。

なお、対象者で問診票が届いていない人、年度末年齢が81歳以上で受診を希望する人は、健康福祉課健康づくり担当までご連絡ください。

■ 実施日、会場

実施日	会場
11月6日(金)	小軽米生活改善センター
7日(土)	健康ふれあいセンター
12日(木)	晴山公民館
13日(金)	軽米町農村環境改善センター
14日(土)	軽米町農村環境改善センター

■ 受付時間

6:30~9:30

■ 対象者

年度末年齢が41歳から80歳の町民

■ 料金

1,000円

(年度末年齢70歳以上の人、生活保護を受けている世帯の人、後期高齢者医療制度に該当する人は無料)

■ 検診を受けられない人

- 妊娠中やその可能性がある
- 胃・十二指腸の切除手術をした
- 腸閉塞・腸管憩室炎・クローン病・潰瘍性大腸炎の既往がある
- バリウムによるアレルギー反応があった
- バリウムの誤嚥があった
- 腎不全で透析中、心不全の治療中である
- 85歳以上でここ2日排便がない
- 体重130kg以上
- ペースメーカー・植込み型除細動器を装着している
- 自力で立位を保持することや撮影台の手すりをつかむことが困難である
- 胃疾患で6か月以内に(内視鏡・バリウム)検査を受けた、または受ける予定がある
- 検診当日に糖尿病薬(血糖降下剤、インスリン等)を使用した
- 持続型自己血糖測定器(リブレ等)を装着している(外していれば受診可)

※大腸憩室と言われたことがある方は主治医にご相談のうえ、受診をお願いします。

【問い合わせ】
健康福祉課健康づくり担当 (☎46-4111)

戸籍の窓口

8月1日～8月31日 ※敬称略

おしあわせに

{ 松本 悠之 仲軽米
戸草内 有紗 戸草内

おくやみ

小松原 定男 (73) 早渡
中里 照夫 (66) 軽米駒木
エ 藤 トセ (90) 上 館
坂本 セツ (94) 下円子上組
エ 藤 悟 (73) 荒 町
菅原 克 (66) 下新町
田代 利博 (75) 駒 板
切明 俊美 (75) 山 田
エ 藤 トス (97) 河 北
佐々木 雄二 (86) 萩 田

人の動き

令和8年8月31日現在(カッコ内は前月比)

人 口 7,511人 (-10人)
男性 3,673人 (-7人)
女性 3,838人 (-3人)

世帯数 3,536世帯(+1世帯)
転入 14人 転出 11人
出生 0人 死亡 13人

交通事故

8月末(カッコ内は1月からの累計)
人身事故 0件(0件)
死亡者 0人(0人)
物損事故 13件(100件)

火災・救急

8月末(カッコ内は1月からの累計)
火 災 0件(6件)
救 急 21件(229件)

最高裁判決を踏まえた 生活保護費の追加支給

2013年の生活保護基準改定を違法とした最高裁判決を踏まえ、岩手県では、2013年8月から2026年3月までの間に、岩手県内の町村部で生活保護を受給していた方に保護費の追加支給を行います。

なお、現在保護を受給していない方が追加支給を受けるためには、申出書の提出が必要です。以下の相談窓口にお問い合わせください。

■相談窓口

岩手県(町村部)
生活保護費追加支給事務局
(☎019-623-1145)

【問い合わせ】

岩手県庁地域福祉課
(☎019-629-5425)



詳しくはこちら

かるまいテレビ スライドショー 作品募集中

■放送時間

9:30、11:30、15:30、18:30

■募集作品

絵手紙・絵画・感想画・イラスト
書道・写真(風景・日常・子育てなど)



【問い合わせ】

政策推進課(☎46-2115) 応募はこちら

広報写真募集中

軽米町内の景色や風景、町内に住むお子さんの写真を募集しています。ご応募お待ちしております！



町SNSではいろいろな情報を
受け取れます！
登録をよろしくお願いします！



LINE



インスタグラム



X



フェイスブック



あ と が き

今月号では、町の特産品「さるなし」を特集しました。取材では、生産者の皆さんから栽培の歴史や収穫の大変さ、さるなしへの思いを聞くことができました。長年守り続けてきた人の手間と、軽米の秋の味覚が詰まっているように感じました。生で食べると甘酸っぱく、加工品になるとまた違った魅力を楽しめるさるなし。10月には町でサミットも開かれます。ぜひこの機会に、軽米のさるなしを味わってみてください！(Kai Odashima)

休日当番医

(二)…二戸市 (軽)…軽米町 (一)…一戸町

日	急患(午前9時～午後5時)	電話	歯科(午前9時～正午)	電話
10/18	菅クリニック(二)	23-7311	菅原歯科医院(二)	27-3301
10/25	いちのへ内科クリニック(一)	33-2701	国香歯科医院(二)※裏小路	23-2223
11/1	カシオペア医院(二)	23-3331	国香歯科医院(二)※石切所	23-2764
11/3	二戸クリニック(二)	25-5770	ぽっぱ歯科クリニック(一)	31-1182
11/8	すがわら消化器内科(二)	23-2879	堀米歯科医院(軽)	46-2927
11/15	ほそかわ小児科クリニック(二)	26-8100	岩淵歯科医院(一)	32-2238

広告募集

問い合わせ seisaku@town.karumai.iwate.jp

1号広告(本枠) 2号広告(横幅が本枠の倍)
○白黒 4,000円 ○白黒 8,000円
○カラー 6,000円 ○カラー 12,000円

※半年以上の連続掲載で割引あり。

聞こえにくいでお困りではありませんか？

・最近テレビの音が大きい
・聞き返しが増えた

聞こえ・補聴器相談
まずはご相談ください。

ひいらぎ耳鼻咽喉科

・八戸グランドホテル前
・八日町バス停徒歩3分
☎0178-70-5510

当院にご相談ください

喘息・長引く咳・長年のタバコで息苦しい
高血圧・糖尿病・高脂血症・睡眠時無呼吸

八戸図南小学校向い(登り街道340号線 八戸市内入ってすぐ)

はやし呼吸器・総合内科クリニック
電話 0178-20-7723

行政書士法人 リプル法務
＝出張します＝

相続・贈与・クルマ手続
《許可申請》建設業・産業廃棄物

久慈本所 久慈市栄町第37地割148番地1 ☎0194-52-2938
八戸事務所 八戸市大字市川町字桔梗野6丁目1-133 ☎0178-32-7217
代表社員 行政書士 下道利率 直通 ☎090-5595-1200



軽米町のホームページ・SNSはこちら！
フォローや友達登録よろしく願います。



軽米の輝き人 vol.66

One and only brilliance



「まつどんとたかどん」著者

橋場 りせ子

H A S H I B A R I S E K O

橋場りせ子さん（車門）が物語と文を手掛けた絵本『まつどんとたかどん』が、文芸社から出版された。町内にある「山田の千本松」を題材に、松の「まつどん」と人間の「たかどん」の交流を温かく描いた物語。

物語を考えるようになったきっかけは、孫への読み聞かせだった。家族や孫のために物語を作り、読んで聞かせることが趣味となり、友人や職場の仲間にも披露するようになった。「また作って」と声を掛けられたことが励みとなり、物語を書く楽しさが膨らんでいったという。

『まつどんとたかどん』は、夫と千本松を見に行ったことをきっかけに「これならお話になるかもしれない」と生まれた作品。職場の仲間から名前や題名のアイデアをもらうなど、周囲の協力を得ながら物語を作り上げた。約3年前に絵本のコンクールへ応募したことを機に出版の話が舞い込み、「孫たちにも形として残したい」と絵本にすることを決めた。

文章は何度も読み返し、子供たちが親しみやすい言葉になるよう工夫を重ねた。「友達と仲良くすることの大切さを感じてもらえたら」と話す橋場さん。学校や保育園など、多くの子供たちに読んでもらうことを願っている。

幼い頃は作文が苦手だったという橋場さんだが、今では物語を考えることが楽しみの一つ。「孫がいたからできたのかもしれない」とほほ笑む。現在は「ヤイホイ岩」を題材にした作品も執筆中である。身近な風景や人とのつながりを温かな物語に変え、ふるさと軽米の魅力を紡ぎ続けている。